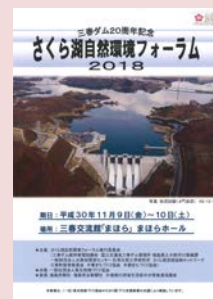


11月9日（金）三春交流館まほらにて『三春ダム（さくら湖）ができて20年～生き物の大切さを学ぶ』をテーマに自然環境フォーラムが開催されました。町内外からのお客さまや三春町内の小学生も参加し、会場はほぼ満席となりました。

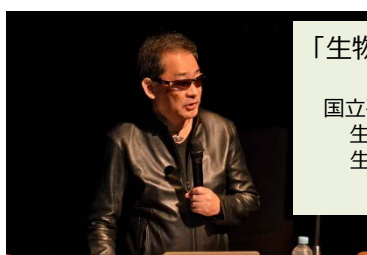
第1部は、や町内の小学生による発表やダム周辺で活動している団体からの報告が行われました。第2部では、テレビでも活躍中の五箇公一氏による『生物多様性とは何か？なぜ守るのか？』をテーマに記念講演が行われました。小学生にも分かりやすく、飽きさせないトークで楽しく学ぶことが出来ました。



「さくら湖自然観察ステーション
企画運営委員の活動」
さくら湖自然観察ステーション企画運営委員
山口 登美男 氏



「三春ダムができて20年の
自然環境の変遷」
国土交通省三春ダム管理所
片寄 仁 氏



「生物多様性とは何か？
なぜ守るのか？」
国立研究開発法人国立環境研究所
生物・生態系環境研究センター
生態リスク評価・対策研究室長
五箇 公一 氏



「三春の自然を守り隊」
三春町立中妻小学校3,4年生



「中郷の水環境」
三春町立中郷小学校4年生



「お米ができるまで
～田んぼで見た生きもの～」
三春町立岩江小学校5年生



小ホール内
「三春ダム20周年のあゆみ」
パネル展示

新聞報道



福島民報
平成30年11月17日



福島民友 平成30年11月19日

